

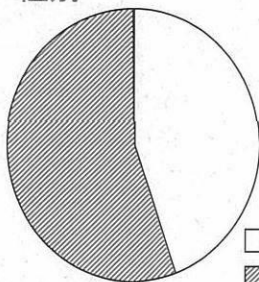
甲殻類アレルギー物質表示比較一覧										ND;no data	
日本標準商品分類		現行	十脚目	臨床症状の交叉	IgE結合能交叉		トロポミオシン		ELISA	PCR法	
					相関係数	RAST (IgE)抑制試験	IgE 阻害 Immunoblot	アミノ酸配列の相同性			
7133 えび類 (いせえび・ざりがに類を除く)		○	○	基準	0.94以上	相互に抑制	交叉性あり	基準	検出	検出	
7134 いせえび・うちわえび・ざりがに類		×	○	ND	0.95 0.85	ND	交叉性あり	約90%以上	検出	検出	
7135 かに類		○	○	64.7%	0.90以上	ND	交叉性あり	約90%以上	検出	検出せず (開発中)	
7136 その他の甲かく類	71361 しやこ類	×	×	21.4%	0.93	抑制+/-	ND	約90%以上	検出	検出せず	
	71362 あみ類			ND	ND	ND	ND	ND	検出	検出せず	
	71363 おきあみ類	×	×	26.7%	0.93	抑制+/-	交叉性あり	約90%以上	検出	検出せず	
	71369 他に分類されない甲かく類	×	×	ND	0.91	抑制+/-	交叉性あり	ND	検出	ND	
	みねぶじつぼ	×	×	ND	0.90	抑制+/-	交叉性あり	約55%(アワビ類75-80%)	検出	ND	
7131 いか類				17.5%	0.75	ND	交叉性あり	約60%	検出せず	検出せず	
7132 たこ類				20.3%	0.75	ND		約60%	検出せず	検出せず	

### エビアレルギー患者あるいはその保護者に対するアンケート調査

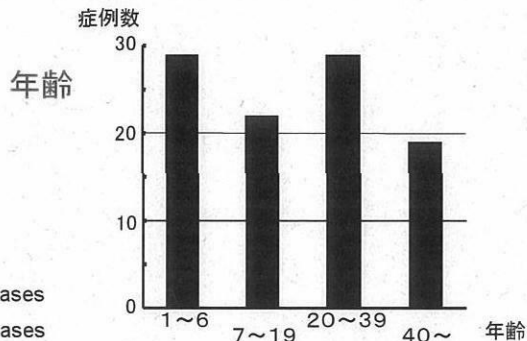
対象;エビアレルギー患者(99例)

カニ、シャコ、オキアミ、タコ、イカ、ホタテ、アワビを食べたことがあるか? あるならば過敏症状は出現したか?

性別



富川、海老澤ら



平均19.5±2.4歳 (平均±標準誤差)